

しきしまの家 通信

Vol.15



しきしまの家・自給家族 目標達成!



今春から募集してまいりました2024年産特別栽培ミネアサヒの自給家族が、125家族となり、**目標の150俵に達しました。**

仲間になっていただいた家族はもとより、プロジェクトを応援いただいたすべての皆様に心よりお礼申し上げます。

敷島自治区が今年7月に実施した「私と家族の将来像アンケート」では、**10年後に管理できなくなる可能性のある農地52.9%**という結果が出ています。手をこまねいていれば、現在の美しい田園風景は守ることができません。

目標の達成により、押井の里・自給家族と合わせ225家族、300俵となり**約7haの農地が守られました。**生産者と消費者が家族になって、農地を守りながら安全な食の確保を図る「自給家族」は、日本の山村を守る切り札になるかもしれません。



しきしまの家カレンダー

12 | 2024
December

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 休	2 休	3	4	5	6	7 休
8 ふ	9 休	10 休	11	12	13	14
15 休	16 休	17	18	19	20	21
22 休	23 休	24	25	26	27	28
29 休	30 休	31 休				

1 | 2025
January

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1 休	2 休	3 休	4 休
5 休	6 休	7	8	9	10	11 休
12 ふ	13 休	14 休	15	16	17	18
19 休	20 休	21	22	23	24	25
26 休	27 休	28	29	30		

休…定休日、臨時休業日

ふ…ふらっと祭

結の間で、あなたの「やりたい」を叶えませんか？

ご相談はしきしまの家へ



あしたのまち・くらしづくり活動賞 内閣官房長官賞受賞!

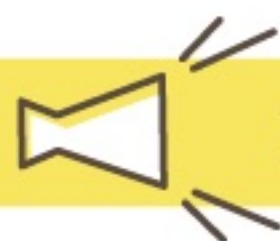


住みやすい地域社会のためのすぐれた取り組みとして、**敷島自治区**が、**全国197団体の応募の中から選ばれました**。地方創生の名のもとに人口獲得や経済対策を競い合うような潮流の中、人口減少・高齢化を受け止め、地域住民、都市住民がつながり支え合う「関係自治」に舵を切ったしきしまの取り組みが評価されました。



受賞の概要が10月18日(金)NHKのニュースで放送され、あちらこちらからお祝いのメッセージが届きました。受賞に甘んじることなく、これからも次世代のために幸せに暮らせる地域づくりに邁進します。

10月18日の
ニュースは
こちら



お知らせ 11月19日(火) 18:10~19:00 NHK総合まるっとで特集放送予定。

解決する!

支え合いの依頼、半年で**100件**突破!



しきしまの家への支え合いへの依頼は、60件が草刈り、次いで30件が高齢者の移動支援(MYパワー実証事業)です。その他、雨どいの清掃、米や獣害柵の運搬、庭木の剪定など多岐にわたります。



連絡員を介しての依頼が半数で、支え合いの輪が広がっています。
どんな困り事でも連絡員にご相談ください。



共感を呼ぶしきしまの家「押し投稿」

しきしまの家は、フェイスブックなどで情報発信をしています。共感を呼んだ投稿(一部加工)を紹介します。

2024.9.3

大人を叱った中学生

「次世代が今より幸せに暮らせる地域を残す」は、しきしまの家が大切にしている理念です。人は、過去より現在、現在より未来の方が幸せでなければなりません。あなたは、胸を張って子供たちに「未来は大丈夫だよ」と言えますか。

「ときめきプラン2020」策定に向けた公開討論会での、中学生の発言に会場が静まり返りました。「私たちの提案が実現したことがありますか。できない理由を説明してくれましたか。同級生全員が旭には残りたくないと思っていることを知っていますか。」

会場の大人たちは、ただうな垂れるしかありませんでした。以来、「次世代のために」は、すべての取り組みを貫くテーマになりました。しきしまは、次世代のために支え合いのある地域、美しい農村景観を残します。

私たちが見つけた大切なこと

- ①人口減少・超高齢社会を受け止めて前へ進む
- ②「おたがいさま」の地域共生社会を取り戻す
- ③次世代が今より幸せに暮らせる地域を残す
- ④美しい農村景観を守ることが地域をつなぐ鍵
- ⑤都市部の関係人口を地域自治の主体に加える

そのために

みんなの心の拠り所となり、汗をかき、楽しく努力する場「しきしまの家」を生かす



2024.10.10

アクティブシニアの活躍

2005年豊田市合併時の旭地区の人口は3,531人、今年9月1日の人口は2,296人、20年で35%減少、65歳以上1,157人で高齢化率はぴったり50%です。日本中の山村がこのような状況にあり、地域をどう未来につなぐかが問われています。

都会から若者を呼び込むことは大切ですが、すぐにできることがアクティブシニアの活躍です。65歳以上の要支援・要介護率は3割、7割は「元気老人」で時間も金もスキルもありますが、割に合わないことはしません。

「しきしまの家・自給家族」に提供するミネアサヒ150俵を18人のアクティブシニアが、今年初めて生産、3.5haの農地が保全されました。赤字黒字の境界線25,000円/俵の買取価格と地域への貢献が元気老人を動かしました。



47人

48



4

52人

53

1



4

☆ ☆ 「やりたい」ことを「かなえる！」 ☆ ☆

シカの解体を通じて
いのちの尊さを学ぶ

いのちの授業

12/26 (木) 11:00 ~ 14:30



- 【募集】山村地域在住の小学生
- 【定員】15人(先着順)
- 【参加費】無料(食事付き)
- 【主催】国際ロータリー
名古屋丸の内ロータリークラブ
- 【申込み】しきしまの家へ申込書提出



講師 山里カフェMuiオーナー・猟師 清水潤子

1971年、新潟県長岡市出身。
2017年刈谷市から豊田市北小田
町へ移住、古民家を改装してジビ
エを提供する山里カフェMui開業。
猟銃免許を持つ猟師。



◀ 山里カフェMui
<https://www.mui3cafe.com/>

☀ 旭シネマスコープ

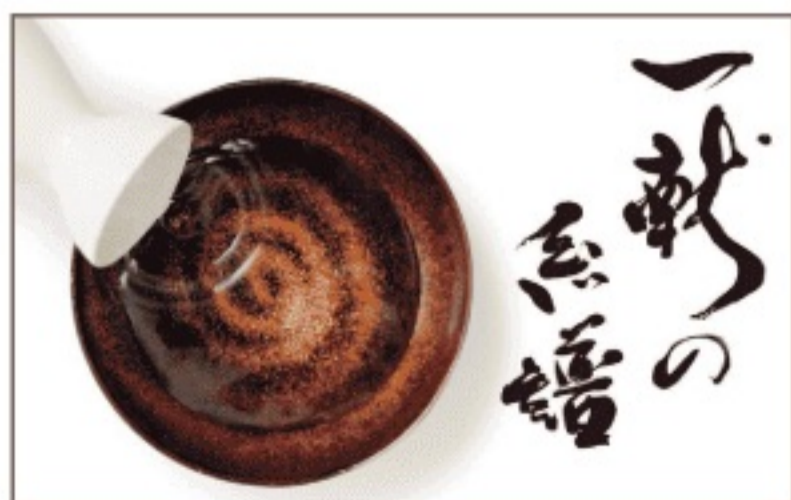
毎月第3水曜日は「しきしまの家映画の日」



▶ 12月18日(水) 10:00~12:00

上映作品「ファン・デグォンの Life is Peace」

壮絶な拷問の末に、無実の罪を着せられ、13年2ヶ月を監獄で過ごしたファン・デグォン。獄中で死の淵にあえぐ彼の目の前に、名もなき野草が現れた。



▶ 1月15日(水) 10:00~12:00

上映作品「一献の系譜」

日本人の主食「米」と向き合い、目に見えない菌と闘い、理想の一献を目指す。酒造りの技能集団「能登杜氏」。酒造りの世界を追ったドキュメンタリー。

- 参加費 大人1,000円(18歳以下無料)
- 定員 20名
- 申込み asahi.cinema.scorp@gmail.com または 西田 <080-3678-6880>